

令和5年度第6回木津川市介護保険事業計画等策定委員会 会議経過要旨

会 議 名	令和5年度 第6回木津川市介護保険事業計画等策定委員会		
日 時	令和6年1月16日(火) 午後1時30分～午後2時30分	場 所	木津川市役所5階 全員協議会室
出 席 者	委 員 員	<p>■安藤会長 ■兎本副会長 ■馬副会長</p> <p>□光井委員 □岩本委員 ■山本委員</p> <p>■鴛田委員 ■井上委員 ■石塚委員 ■辰巳委員</p> <p>■小石委員 ■内藤委員 ■村田委員 ■入江委員</p> <p>■木下委員 □大前委員 □泉委員</p> <p>■島本委員 ■山川委員 ■新井委員 ■金森委員</p> <p>■：出席 □：欠席</p>	
	事 務 局	<p>山本健康福祉部長、平野健康福祉部次長、 竹村高齢介護課長、中西高齢介護課主幹、 林高齢者福祉係長、木村介護保険係長、 赤岩高齢者福祉係担当係長、森川介護保険係担当係長、 岡田主任、中畑主任 株)サーベイリサーチセンター片山氏</p>	
傍 聴 者	なし		
議 題	<p>(1) パブリックコメントの結果について</p> <p>(2) 第10次木津川市高齢者福祉計画・第9期木津川市介護保険事業計画 (答申案)について</p>		
会 議 結 果 要 旨	<p>1 開会 開会宣言 委員15名の出席により、会議が成立していることを確認した。 (成立確認後2名出席され、出席委員17名となった。)</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議題 安藤会長が議長となり、議事を進行した。</p> <p>① パブリックコメントの結果について 事務局よりパブリックコメントの結果について説明した。</p> <p>② 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画(答申案)について 事務局より第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画の答申案 について説明した。</p> <p>4 閉会</p>		

<p>会議経過要旨</p> <p>○：委員 ⇒：事務局</p>	<p>1 開会 会議結果要旨のとおり。</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 議題</p> <p>① パブリックコメントの結果について</p> <p>【資料2】「第10次木津川市高齢者福祉計画・第9期木津川市介護保険事業計画（中間案）」に係るパブリックコメント実施結果（提出意見および市の考え方）</p> <p>② 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（答申案）について</p> <p>【資料1】 第9期木津川市介護保険料の算定について（主な留意点と介護保険料基準額）</p> <p>【資料】 第10次高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画（答申案）</p> <p>【資料】 介護保険料の設定について（案）</p> <p>【説明】 資料に基づき説明した。</p> <p>【主な質疑・応答、意見】</p> <p>○：パブリックコメント実施結果の項目7②24時間対応の事業所の設置を希望するという意見に対し、市の考え方は「検討を重ねながら必要なサービスを展開すべきと考える」とある。介護保険料とのバランスも理解するが、夜間に介護を必要とされる方が一番不安に思う部分であり、これから必要なことだと思うので進めてほしい。</p> <p>⇒：24時間対応事業所の必要性は認識しているが、介護保険料とのバランスや24時間対応が可能な事業所が限られている状況等、計画に記載する環境が十分に整っていない部分もある。在宅介護が進むと夜間介護が必要になるため、意識しながら取り組んでいく。</p> <p>○：在宅医療と介護連携の推進に関して、利用者が事業所に入所した場合、事業所が利用者の病歴等の情報を容易に確認できるような方法が必要だと思うので、検討願いたい。</p> <p>⇒：計画49ページでも医療と介護の連携の推進について記載している。情報の伝達の方法についても様々なアイデアを出しながら、連携を深めていきたい。</p> <p>コロナの影響もあり、在宅での介護を希望される方が多くなっている。病歴だけではなく、服薬情報の連携も重要と考えており、情報共有・情報把握できる仕組みづくり、医療機関との意見交換も行っていきたい。</p>
-------------------------------------	--

	<p>○：パブリックコメント実施結果の項目 1 配食サービスについて、ボランティアを募集しているが、なかなか人が集まらない。栄養面のサポートからスタートしたサービスだが、見守りという観点からも重要性を認識している。ボランティアが少なくなっている状況について認識・共有し、呼びかけていただきたい。継続に向け、協力して取り組みたいと考えている。</p> <p>⇒：配食サービスは、日常生活の支援であるが、いざという時にも対応できる心強い組織だと思っている。非日常的なことが起こった時に、一緒に様々な活動ができるような体制づくりを意識しながら進めていくことが必要と考えている。</p> <p>【答申確認】</p> <p>議長：介護保険料基準額について 5,800 円で承認し、今回の審議内容をもって最終案の答申として、市に提出することよろしいか。</p> <p>委員：異議なし。</p> <p>【今後の予定について説明】</p> <p>答申書について会長と相談し取りまとめた上、市長に答申することとする。</p> <p>第 10 次高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画の策定及び木津川市介護保険条例の一部改正については、1 月下旬に政策会議に諮る。</p> <p>その後、2 月下旬の令和 6 年度第 1 回木津川市議会に、木津川市介護保険条例改正の議案提出予定。</p> <p>市民に対しては、令和 6 年 4 月に広く周知していく。</p> <p>5 閉会</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
<p>その他特記事項</p>	<p>なし</p>